

コミュニケーションセミナーを開催しました

2010年6月30日

6月29日（火）の昼休み、里親GP参加学生を対象にCMCホールで、コミュニケーションセミナーを開催しました。

里親学生支援室員でもある医療文化学講座（行動科学）・石川ひろの准教授によるセミナーで「人の話を聴くスキル」と題して、高コンテクスト-低コンテクスト・コミュニケーションを意識して使い分けること・聴くことの重要性・解読・記号化などに関して、例をあげながら分かりやすく説明を受けました。

里親GPの事業としては今回は初めての試みで、里親の先生やプチ里親の方々、訪問先の地域の方々とのコミュニケーションの取り方を、もう一度再認識して今まで以上のコミュニケーションが図れるようにということから企画しました。1回だけにとどまらず今後も回を重ねて開催していければと考えています。



新入生と里親学生支援室員との懇談会を開催しました

2010年6月23日

6月16日（水）の昼休み、「『里親』プログラム」に新たに参加した第1学年の学生16名（新規23名のうち）と学内室員との懇談会を、CMC（クリエイティブモチベーションセンター）ホールで開催しました。

室員の紹介の後、学生からプログラムに参加したきっかけや出身地、滋賀県に対するイメージ等について自己紹介を行いました。

また、埤田室長からは、事業の趣旨説明に加え、『里親』の先生とのマッチング方法・交流について、今年度実施予定の室員の石川准教授による「コミュニケーションセミナー」・地域医療に関する「FD研修会」・彦根・米原・伊吹山方面での「宿泊研修」等の案内がなされました。

このプログラムを新聞報道等で知って入学したという学生もあり、地道な活動が広がりつつあることを確信しました。

